



薬液用エアオペレイトバルブ

AMB Series

高耐食・長寿命

●オリフィス：φ2.3・φ3.2・φ4
φ6・φ8・φ10
φ12・φ16・φ20
φ25

輸出貿易管理令該当品

※対象：オリフィスがφ12以上で
ボディ材質PTFEのもの

仕様

項 目		AMB0※-6-5	AMB1※-6-5	AMB2※-6-4	AMB2※-8-5	AMB3※-10-3	AMB3※-10-4	AMB3※-15-5	AMB4※-20-4	AMB4※-20-5	AMB5※-25-5
使用流体		薬液（注1）・純水・N ₂ ガス・空気									
流体温度（注2）℃		5～60			5～90						
耐圧 MPa		1			1.5						
使用圧力範囲（A→B）MPa		0～0.5				0～0.45			0～0.2		
使用圧力範囲（B→A）MPa		0～0.1	0～0.07	0～0.03							
弁座漏れ cm ³ /min		0（ただし、水圧にて）									
背圧 MPa		0～0.3		0～0.5		0～0.45			0～0.2		
周囲温度 ℃		0～60		0～40							
頻度		30回／分以下							20回／分以下		15回／分以下
取付姿勢		自在									
接続		Rc1/8	Rc1/8	Rc1/8	Rc1/4	Rc3/8	Rc3/8	Rc1/2	Rc3/4	Rc3/4	Rc1
オリフィス（Cv値）		φ2.3(0.12)	φ3.2(0.3)	φ4(0.36)	φ6(0.7)	φ8(1.5)	φ10(1.8)	φ12(2.5)	φ16(6)	φ20(7)	φ25(12)
操作部	操作圧力 MPa	0.3～0.5									
	操作ポート	M5			Rc1/8						

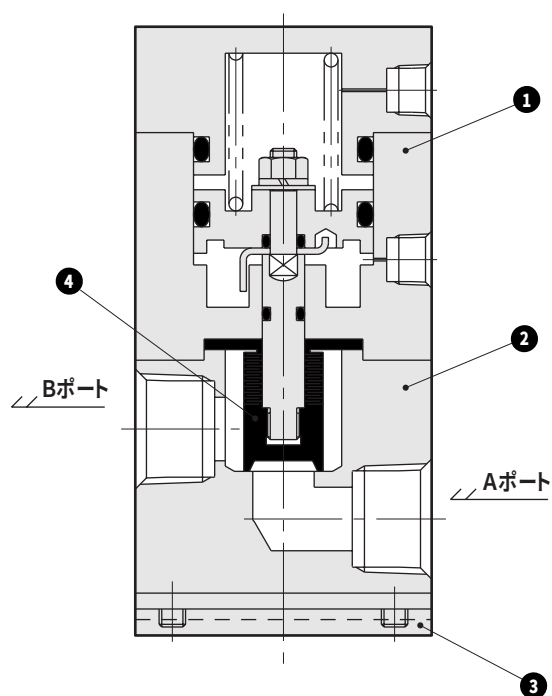
注1：製品構成材料と使用流体との適合性をご確認の上、ご使用ください。

注2：材質記号「H」は5～40℃となります。

材質記号「S」「E」は5～120℃となります。

材質記号「P」は5～60℃となります。

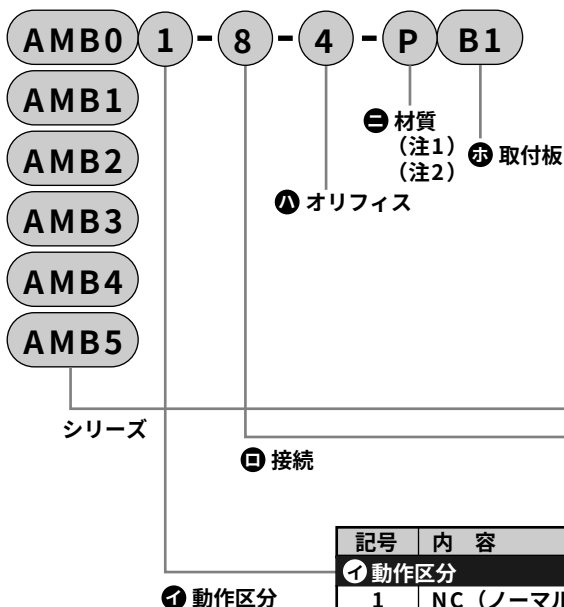
内部構造および部品リスト



品番	部品名称	材質	数量
1	アクチュエータ組立	CPVC	1
2	ボディ	PTFE	1
3	取付板	SUS	1
4	ペローズ	PTFE	1

形番によっては材質が異なります。詳細はお問い合わせください。

形番表示方法



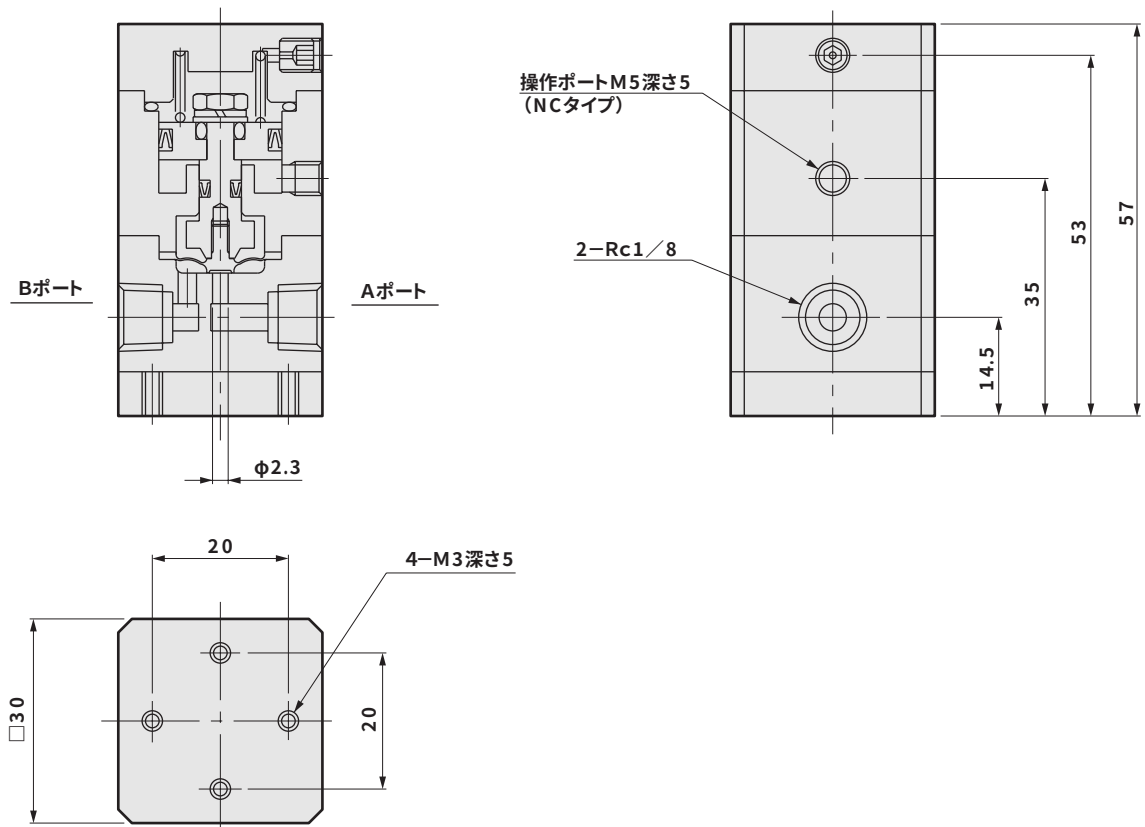
記号	内 容	AMB0	AMB1	AMB2	AMB3	AMB4	AMB5
② 接続							
		6	6	6	8	10	15
		Rc	Rc	Rc	Rc	Rc	Rc
		1/8	1/8	1/8	1/4	3/8	1/2
③ 動作区分							
1	NC (ノーマルクローズ)	●	●	●	●	●	●
2	NO (ノーマルオープン)	●	●	●	●	●	●
3	複動	●	●	●	●	●	●
④ オリフィス							
3	右記参照ください				φ8		
4	右記参照ください			φ4	φ10	φ16	
5	右記参照ください	φ2.3	φ3.2	φ6	φ12	φ20	φ25
⑤ 材質							
	ボディ	アクチュエータ	ロッド				
無記号	PTFE	CPVC	SUS304	●	●	●	●
H	PVC	CPVC	SUS304		●	●	●
S	SUS304	SUS304	SUS304		●	●	●
C	SUS304	CPVC	SUS304		●	●	●
E	SUS316	SUS316	SUS304		●	●	●
P	PTFE	CPVC	CPVC		●	●	●
F	PTFE	CPVC	PVDF		●	●	●
D	SUS316	CPVC	SUS303	●	●		
⑥ 取付板							
無記号	横方向取付板 (SUS304)	● (注5)	● (注6)	●	●	●	●
B1	縦方向取付板 (SUS304)			●	●	●	●
G	金属部が外に出ない耐雰囲気仕様 +横方向取付板 (CPVC)			● (注6)	● (注6)	● (注6)	● (注6)
GB	金属部が外に出ない耐雰囲気仕様 +縦方向取付板 (CPVC)			● (注6)	● (注6)	● (注6)	● (注6)

⚠ 形番選定にあたっての注意事項

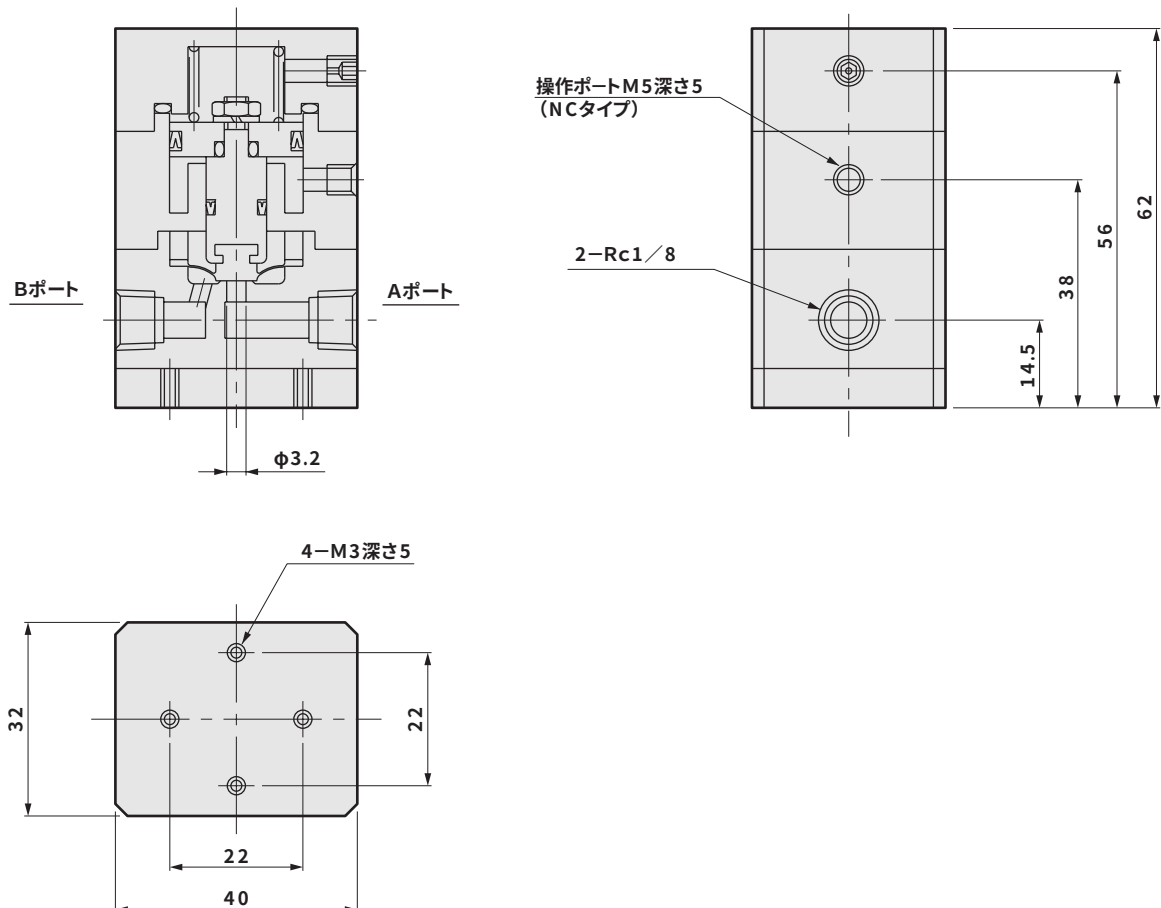
- 注1：材質記号Pは、アクチュエータ内部のピストンロッドをSUSからCPVCに変更しております。
強酸（フッ酸・塩酸・硝酸等）をご使用の際は、この形番を選定してください。使用流体温度は5～60℃です。
- 注2：材質記号Fは、ピストンロッドにPVDFを使用しており、強酸で流体温度5～90℃で使用できます。
- 注3：アセトン、トリクロールエチレン等の溶剤をご使用の場合は形番の材質記号がS又はEのものをお使いください。
- 注4：アンモニアをご使用の場合は、AMD形のオプションがMのものをお使いください。
- 注5：AMB0、AMB1は裏面の取付となります。（外形寸法図を参照ください）
- 注6：G、GBは⑤材質の記号が、無記号またはHの場合に製作します。
ただし、⑤材質記号がPとFの場合、無記号でGの取付板がつかます。
P、Fで縦方向取付板の場合、記号はPB、FBとなります。

外形寸法図

●AMB0-6-5



●AMB1-6-5



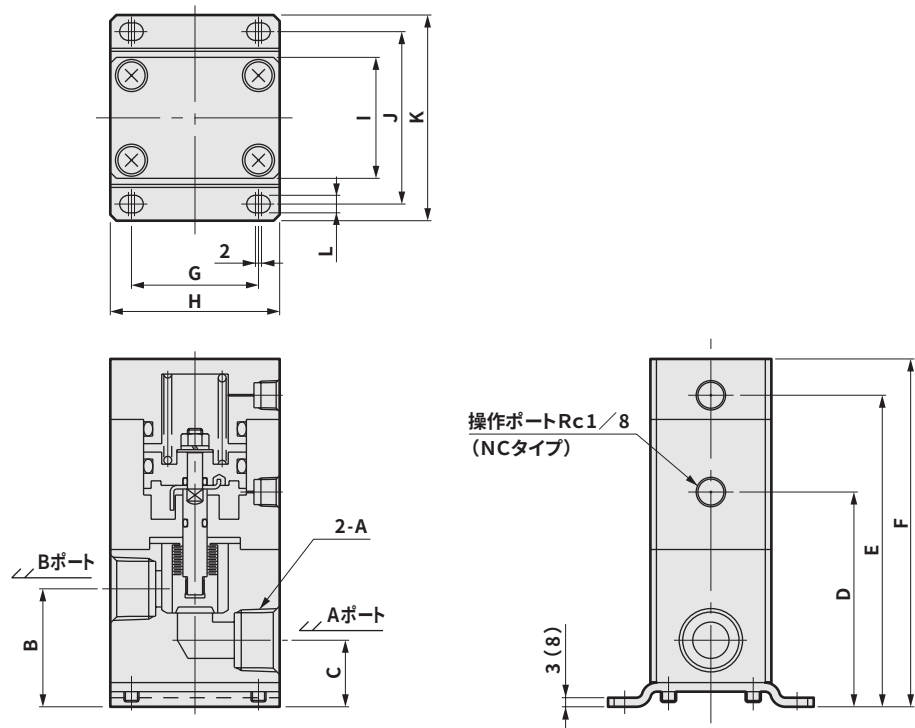
外形寸法図

●AMB2※※

AMB3※※

AMB4※※

AMB5※※



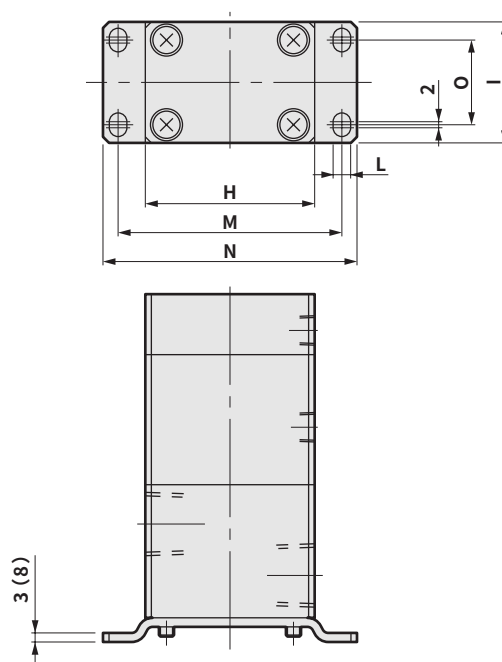
記号 形番	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
AMB2※※-6-4	Rc1/8	28	18	53	89.5	99.5	34	46	36	50	62	4.5
AMB2※※-8-5	Rc1/4	(34)	(24)	(59)	(95.5)	(105.5)						(φ4.8)
AMB3※※-10- ³ / ₄	Rc3/8	39	22	71	103	115	42	56	40	57	68	5.8
AMB3※※-15-5	Rc1/2	(45)	(28)	(77)	(109)	(121)						(φ5.8)
AMB4※※-20- ⁴ / ₅	Rc3/4	52(58)	26(32)	93(99)	133(139)	149(155)	56	72	53	73	85	5.8 (φ5.8)
AMB5※※-25-5	Rc1	62.5(68.5)	31.5(37.5)	109(115)	154(160)	174(180)	66	84	63	87	99	5.8 (φ5.8)

※ 動作区分

1	NC
2	NO
3	複動

金属部が外に出ない耐雰囲気仕様の場合の寸法は（ ）内寸法となります。
 (取付板材質がCPVCとなり、本図と外観が異なります。)

●縦方向取付板 (B1)



記号 形番	M	N	O
AMB2※※-6-4-B1	64	72	26
AMB2※※-8-5-B1			
AMB3※※-10- ³ / ₄ -B1	74	84	28
AMB3※※-15-5-B1			
AMB4※※-20- ⁴ / ₅ -B1	92	104	38
AMB5※※-25-5-B1	108	120	48

※ 動作区分

1	NC
2	NO
3	複動